

西区こども会だより

第22号

発行/広島市西区子ども会連合会 発行責任者/山田春男 発行日/平成17年3月1日

子どもは親をふりかえる！

西区子ども会連合会
会長 山田 春男



学校で「ゆとり教育」を見直すと、授業時間が短縮されています。学校の「ゆとり教育」を見直すというニュースが報道されています。学校の授業時間が短く、学力が低下しているのです。

今の子供達は幼い時から、異年齢の集団で群れて遊ぶことがありません。夢中になって遊べば、夕食後すぐに眠くなるくらい疲れるものなのです。遊びは大人になる過程の中で多くの学びを与えてくれます。学力の土台となるのは、地域での遊び体験で人づくりの基本です。

たしかに現在はそのような恵まれた環境が周囲にありません。交通事故や子どもをめぐる嫌な事件が多く発生し、外での遊びにブレーキをかけています。しかし、今こそ、子ども会活動などの地域と家庭の教育力が必要です。

「育児は育自」といわれます。子どもができたから親になるのではなく、親は子どもと共に学び親になるのです。子どもの成長が親の可能性を拓けるのです。多くの友人と共に支え合うことが人生の充実・生活の楽しみを増し、子どもと親が少しづつ自立をします。子どもが小さな頃は親から離れません。しかし、少しずつトコトコ歩き出し、立ち止まらずには親をふりかえります。そして再び歩きはじめます。転びますが、

一人で立てるようにもなります。でも、必ず親をふりかえります。そして少しずつ遠くへ行動範囲を拡げてゆきます。

このように我々も子どもを育てることは、自分探しの人生でもありません。子ども会の仲間同士、悩み苦しみながら、今後とも新しい感動のある育児（育自）を共に目指しましょう。

今後とも子ども会活動にご理解・ご協力をお願いいたしまして、ごあいさついたします。

第四十一回指定都市子ども会育成研究協議会会長表彰をうけて

西区シニア・シニアリーダークラブ

高校一年 林 一裕



今回、指定都市子ども会の会長表彰という賞を西区シニアリーダーが頂けたことは、大変嬉しく思います。この賞は今の現役のシニアリーダーだけが頂いた訳ではなく、今までに携わったOB、スタッフさん、子ども達、家族など、色々な人のおかげで受賞したものだと思っています。

西区シニアリーダーは、中学生から高校生までが楽しく西区の子ども会をお手伝いしている団体です。春には新入生歓迎会、夏は一泊研修、

秋はお祭り、冬はクリスマス会など色々な行事を手伝っています。そして一年の締めくくりには自分たちの勉強もかねて皆でキャンプをやっています。

これから先も皆さんのお役に立てるよう自分たちが成長できるように勉強していきたいと思えます。中高生の人には是非シニアリーダーに入ってみてください。きっと新しい自分が見つかるはずですよ。

防災について考えよう

昨年は多くの災害に見舞われた年でした。各家庭で防災について話し合っておくといいですね。お宅は準備していますか？

非常持ち出し品チェック

- 飲料水・食料（3日分）
- 貴重品（現金・通帳・印鑑・権利証書等）
- 照明用具（懐中電灯・ろうそく）
- 携帯ラジオ 救急セット
- 衣類（手袋・タオル・替替え）
- ナイフ・缶切り
- マッチ・ライター 等

いざという時の連絡先

- 警察（緊急）----- 110
- 消防（火災・救急）----- 119
- 市役所 ----- 245-2111
- 西区役所 ----- 232-2111
- 消防局 ----- 246-8211
- 西消防署 ----- 232-0381
- NTT 災害用伝言ダイヤル - 171

参考：広島市西区防災マップ

～ 第25回 西区子ども文化祭 ～

平成16年11月28日 子ども文化科学館 アポロホール

今年の子どもの文化祭は、演技の部が11学区、作品の部が7学区で行なわれました。特に演技の部が、去年に比べてたくさん増えたのは、とても良かったと思います。又、内容についても、各学区とも素晴らしい演技で、審査員の方も最後まで賞を迷っておられました。

作品の部においても、各学区ともに良く考えて、今年は特にリサイクルについての作品が多く、とても良かったと思います。

本当にこんな素晴らしい文化祭ができるのも、各学区の育成者の方の熱心な指導だと思えます。来年も、今年以上に多くの学区に参加していただいて、素晴らしい文化祭にして頂きたいと思えます。

文化部長 谷村 博史

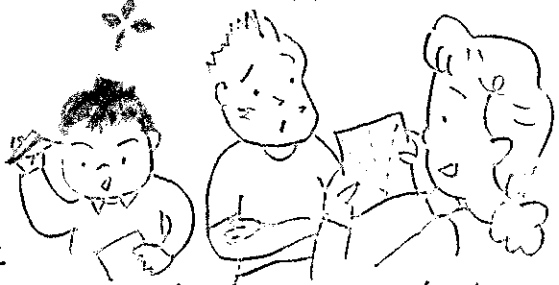


成績	
演技の部	
最優秀賞	大芝学区 劇「童界物語」
優秀賞	三條学区 劇「みんなの地蔵物語」
審査委員特別賞	古田台学区 太鼓「古田台子どもばやし」
作品の部	
最優秀賞	己斐東学区
優秀賞	草津学区

第3回 WAKUWAKU SATURDAY

9月11日

わくわくサタデーをやって、西区の色々な学区から小学生が来てくれ、とても元気のあるイベントになりました。各コーナーを楽しく遊んでいる子どもたちを見ると企画してよかったです。わくわくサタデーが子どもたちにとって、新しい遊びと交流の場になったらうれしいです。



西区スポーツセンターにて

井口学区 シニア 山本美瑛

① 夏季球技大会 ① … 結果報告 ……

第25回夏季球技大会は、平成16年8月8日(日)に草津球場・西区スポーツセンター・広島サンプラザを会場として、男子ソフトボールは17学区、女子フットベースボールは、11学区が参加し熱戦が繰り広げられました。成績は以下の通りです。上位2チームは市子連夏季球技中央大会(9月12日、広島市民球場)に出場しフットベースボールの部で三條学区子ども会が三位入賞しました。

ソフトボール

優勝 井口学区
準優勝 己斐上学区
三位 井口台学区・古田学区

フットベースボール

優勝 三條学区
準優勝 己斐東学区
三位 古田台学区・古田学区



広島、長崎市児童生徒平和の集い

～ 8月27・28日 参加者 88名 ～

長崎の人達と交流して原爆の怖さを一緒に伝えていかなければいけないというのを実感しました。皆と仲よくするということは、むずかしいんだなと思いました。久しぶりの再会もありましたが、三日間の予定が一泊二日になりあまり話す期会がな淋しい思ひもあります。でも、この一年にわたって交流して楽しかったです。もう一度交流したいです。

交流時間は短かったけどピースキャンドル等で、改めて平和な世界にするために小さなことからはじめていきたいと思ひます。
南観音小 6年 地永慧

初めて広島長崎平和のつどいに参加させていただきました。8月27日、長崎の人たちの到着をまって、班に分かれてゲームをしました。

8月28日、朝三滝自然の家を出てバスに乗って平和記念公園に行きました。南大花の後講話の先生から被爆体験を伺いました。この日は台風が近づいていたので、長崎の人たちは10時に帰りました。

別れはとても悲しかったけど、出会えたことに感謝しています。これからも戦争がない事を願っています。

己斐東小 5年
柳宮 優里子



年少リーダー 16年度の活動

6月 開講式・男子12人・女子14人

7月 三滝少年自然の家にて一泊研修
追跡・ハイクでは班の力を合わせました。

8月 西区球技大会でボランティア

9月 西区ワクワクサタデー
夏季球技大会
各チームの七夕ビューやゴミ拾いなど
明るく楽しくボランティアをしました。

12月 三滝少年自然の家で、やじろべえ作り
販汁・ホットドック、やき芋も作ったよ。

3月 二泊三日の研修

国立山口徳地少年自然の家にて1年間
研修したことを生かしかんばりました

4月 開講式

平成17年度の年少リーダー研修に参加
する5、6年生大募集!! すごく楽しく
学べるよ!



冬季競技大会

男子学年別

優勝 己斐 126回
準優勝 三篠 95回
三位 己斐東 69回

フリー
優勝 己斐 154回
準優勝 三篠 153回
三位 三篠 146回

女子学年別

優勝 大芝 100回
準優勝 高須 99回
三位 己斐 92回

総合

優勝 己斐

毎年寒い時期開催される大会ですが、いつも熱い気持ちにさせてくれます。夏季球技大会では、なりをひそめていた子どもたちが、こではとてもイキイキはつらつ! 低学年の思わぬ健闘にどの学区にも、拍手喝采! 新しいヒーロー達が、盛り上げてくれたように思います。裏方で大会を盛り上げてくれたお世話になった、体育部・指導員の皆さん、ご苦労様でした。又、来年も新たな感動を、子どもたちから、伝えてもらえる事を期待しています。

体育部長 中津浩明



育成者一泊研修

(H16. 6. 12~6. 13)

三滝少年自然の家で、育成者一泊研修を行いました。毎年多くの人の参加を頂き、スタッフ一同大変感謝しています。

参加者の声です。『初めての参加で少し不安な気持ちで来させていただきましたが、他の地域の子どもの会の現状を聞くことが出来たり、子ども会への関わり方について参考になるお話もいろいろお聞きできてよかったです』との、うれしい言葉を頂きました。一泊研修ということで、仕事の都合や家族の協力が必要ですが、来年度も皆さんの参加をお待ちしています。

研修部長 竹吉 卓夫

野外スキューバに挑戦!!



次のげんは?



育成者の声



一年間をふりかえル...



子ども達の様々な世界をちょっぴり共有させてもらって、驚きと感動にあふれた大変楽しい一年でした。

井口学区

高学年の子ども達が、夜店の手伝いや低学年の面倒をみてくれ、よい体験ができる場だと思った。

草津学区

紙面作りで逆にパワーを毎年頂いて早十年。我が子も成人し「思い出は宝じゃね」と話します。一つでも多く載せていきたいな。

井口明神学区

子ども会の活動を通じて、地域や保護者の方と知り合えました。みんなで子ども達を見守っていければと思います。

古田学区

子ども達を取り巻く環境が、益々厳しくなってきた近年。地域とのつながりの大切さを痛感するばかりです。

己斐学区

活動の中で、真正面から大人を見つめる子ども達の目に責任ある大人になれる様頑張りたいと思う一年でした。

観音学区

一年間皆さんに助けられて感謝しています。地域との交流を大切にして子どもの成長を見守ってまいります。

井口台学区



一年間、行事がたくさんありましたが、活動に関わり、子ども達の楽しい表情がとてよかったです。

己斐上学区

たくさんの行事を通して、たくさんの方々に出会い、その関わりの中で子ども達が育つ大切さを感じました。

高須学区

今年初めて活動に参加させていただいて、育成者というより子ども達と一緒に楽しんだ一年間だったような気がします。

鈴が峰学区

子ども会のお世話は大変ですが、子どもに学年を超えた地域の友達が出来ることが魅力です。

三篠学区

皆で支え合った一年。大人も子どもも役の掛け持ちという学区ですが大変な分だけ達成感もひとしおです。

山田学区

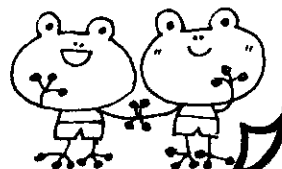
一年を通して、土日にフット・ソフト練習をして、球技大会に参加したり練習試合もできました。保護者の協力で楽しく出来ました。

古田台学区



我が子以外の子ども達と触れ合うことはとても楽しく、学ぶこともたくさんありました。

庚午学区



☆ 編集後記 ☆

高須学区会長を務めて2年。広報部を担当して2年。学区・区子連の皆様を支えられて何とか2年の節目を迎えた。地域に係わることなど想像もつかなかった2年前を思えば、とんでもないくらいに付き合いの幅が広がった。感謝です。慣れぬ務めで周囲の方に多くの迷惑をかけたが、得るものは多かった。今後も子ども会で培った人の繋がりを大切にして、地域の生活をエンジョイしたい。

広報副部長 中山 司